

【前期】9月2日(土)～10月1日(日)

正岡子規の素顔

魅力あふれる個性

子規・漱石・極堂生誕150年記念
平成29年度特別展

子規博の



平成29年9月2日(土)～10月29日(日)

【展示替え】10月2日(月)

※展示替えの日は、展示をご覧いただけません。

休館日 9月5日、9月12日、9月26日、10月3日、10月10日、10月17日、
10月24日(いずれも火曜日)

開館時間 午前9時～午後6時(展示室入場は午後5時30分まで)

会場 松山市立子規記念博物館 3階特別展示室

観覧料 個人200円 団体160円 65歳以上100円 小中高校生無料

特典/常設展とセットで特別展の観覧券を購入する場合、特別展の観覧料は2割引、
子規博友の会員が特別展の観覧券を購入する場合、特別展の観覧料は2割引

学芸員によるギャラリートーク

日時 9月23日(土・祝)、10月15日(日)、10月28日(土)ともに午前10時30分より50分程度
会場 3階特別展示室 ※聴講には特別展の観覧券が必要

【後期】10月4日(水)～29日(日)

文学者正岡子規の軌跡

文学革新の鼓動



子規博の

松山市立子規記念博物館では、昭和五十六（一九八二）年の開館以来、三十年以上にわたって資料の収集に努めてきました。正岡子規の直筆資料をはじめとして、子規周辺の人々や子規が生きた明治時代に関わる資料、松山の歴史・文化に関する資料など、六万点を超える歴史・文学資料を収蔵しています。

幅広い分野にわたる当館の収蔵資料の中心は、正岡子規の直筆資料です。俳句・短歌・詩文などの文学作品、手紙や絵画、所持していた写真など、そのコレクションは多岐にわたります。

子規の創り出した俳句・短歌などは、子規が命をかけて取り組んだ文学活動を現代の私たちに鮮明に伝えるものです。また、子規の手紙などには子規の性格や感情がよくあらわれており、子規の人間らしさを感じ取ることができます。このように、子規直筆の資料ひとつひとつから、正岡子規という人物像に様々な角度から迫ることができます。

また、子規の親友であり松山とも縁が深い明治を代表する文豪・夏目漱石、子規の少年時代からの親友で晩年には子規の研究・顕彰活動に尽力した柳原極堂など、子規から影響を受けると同時に子規に影響を与えた子規周辺の人々の資料も子規という人物像を語る上では欠かすことができないものです。

平成二十九年は子規が生誕一五〇年を迎える記念の年です。生誕一五〇年という節目に開催する今回の特別展では、開館以来収集してきた子規の直筆資料コレクションの中から近年新しく収蔵した資料を中心に、子規の文学活動や人物像などを象徴する代表的な資料、いわゆる子規博の誇る名品を、展示期間を前期・後期の二期に分けて展示し、紹介します。

観覧料 個人 200 円 団体 160 円 65 歳以上 100 円 小中高校生 無料

特典／常設展とセットで特別展の観覧券を購入する場合、

特別展の観覧料は 2 割引・子規博友の会会員が特別展の観覧券を購入する場合、

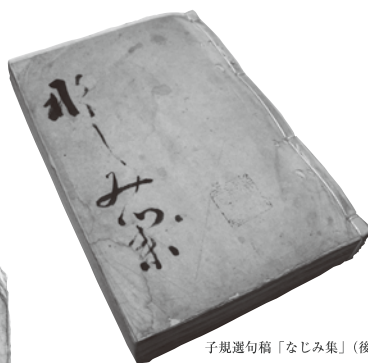
特別展の観覧料は 2 割引

学芸員によるギャラリートーク

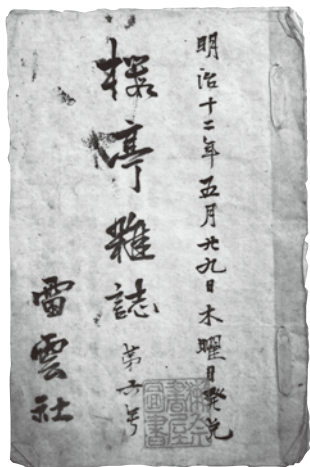
日時：9月23日（土・祝）、10月15日（日）、10月28日（土）

ともに午前10時30分から50分程度

会場：3階特別展示室 ※聴講には特別展の観覧券が必要



子規選句集「なじみ集」(後期)



子規筆「標亭雑誌」第六号(後期)



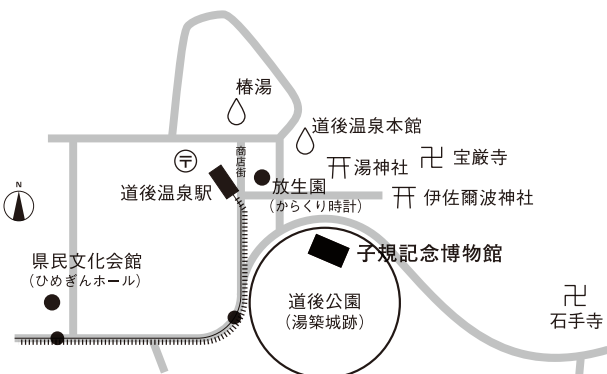
子規画「草花園」(前期)



子規遺品「蓑」(前期)



子規の加藤拓川あて書簡(明治34年1月)(前期)



道後温泉駅より徒歩約5分／道後公園駅より徒歩約5分

※公共の交通機関をなるべくご利用ください